

文月 ひふみのあゆみ

ひふみ投信 7月度 ご報告書

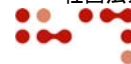
2009年8月7日号

レオス・キャピタルワークス株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第1151号

加入協会: 社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会



RHEOS CAPITAL WORKS

文月 (7月)

文月の由来は、七夕に短冊に歌や字を書き、書道の上達を祈ったことに因み「文披(ふみひらき)月」が転じたといわれています。IT技術の進化で、PCや携帯でメールを打つことが多くなり、「文字」を書くことが少なくなりました。文月の七夕の文化「願いを書く」ということをいつまでも大切にしていきたいですね。



お客様の資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。運用責任者から皆さまへのメッセージならびに2009年7月の運用状況などをご報告いたします。

■7月のひふみ投信の運用環境・今後の見通し

ひふみは7月も「守りながらふやす」運用を継続

7月の株式市場は上昇しましたが、月前半には「悲観」に振れ月後半には「楽観」が復活するなど、市場の内側では将来の見方が分かれてきました。そのなかでひふみは、着実に「守りながらふやす」運用を続けています。7月は、「スタジオアリス」や「アスクール」が上昇し、一方で「ファーストリテイリング」「ニトリ」等が一時的に下がりました。また、大きく上昇した「スタジオアリス」等を一部売却する一方で、短期的に下がって魅力が増した「総合メディカル」「ファーストリテイリング」等を追加購入しました。

理想で買って現実で売る 過剰流動性は?

3月以降、「悲観」から「超楽観」に振れた世界株式市場の上昇は、そろそろ息切れしてきたようで、逆に「楽観」から「悲観」へと戻り始めました。「凧(なぎ)」の6月、決算発表の7月が終わり、日本では選挙結果が気になる夏休みの8月に入り、市場の流動性が下がるなかで方向が鮮明になりそうです。さて、生活での実感がないなか、株式だけでなく商品や債券まで、様々な市場がここまで上昇してきたのは、少々違和感があるかもしれませんね。その背景は、またもや「過剰流動性」だと考えています。数年前まで良く聞いていたこの言葉、要は経済に必要な規模以上のおカネが出回っているということです。昨年のリーマン・ショック以降は一旦流動性が消滅したといわれましたが、世界各国の中央銀行がなりふり構わずおカネを供給したので、「過剰流動性」が復活したのです。ところが経済自体はまだまだ低空飛行で、逆に需要縮小に合わせて雇用や設備の規模を縮小させている過程ですから、供給されたおカネは行き場がなく目先儲かりそうな金融商品に流れ込んでしまった訳です。そしてその時に買う理由は「景気回復」、それも絶対的な水準よりも前年比や前月比での「回復」です。それは、根本的な問題には当面フタをして、短期的に一番低い状態からは経済が良くなっているからきっとこれからも良くなり続けるに違いない、という「期待」でもあります。市場は「期待」で買って「現実」で売ることによって上下するので、ここまでは「過剰流動性」を背景とした「期待」が世界中の市場で急騰を演じたのです。

ところが景気回復の理由は、ショックを受けてあまりに悲観的になって縮小しすぎた調整の反動と、それを受けたコスト削減、そして世界中にあふれるカンフル剤です。ただ、こうした急激な反動やカンフル剤は長続きしないし、コスト削減をするほど雇用や消費は悪くなるので、もう一段のコスト削減…という悪循環に陥りがちですね。そして、ショック直後の教訓を忘れた懲りない「過剰流動性」は、「現実」に目覚めるにつれて、本来の経済規模に合わせた規模に縮小すると考えています。

ひふみは 変わらず「守りながら増やす」

ひふみでは、世界が根本的な解決にいたるまでには、「超楽観」が「現実」に引き戻される局面が来ると考えています。そのような環境では、保有銘柄をより厳しく精査し続け、厳しい状況でも逆に成長し株価の上昇が見込める会社を見極め、しっかりと保有し続けることにより、お預かりしている資産を「守りながらふやせる」と考えています。しばらくは悩ましい状況が続くかとは思いますが、是非、暖かいご支援と理解をいただき、皆さまの資産形成のお手伝いできれば幸いです。

(ひふみ投信 運用責任者 立田博司)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

■ひふみ投信の特色について

ひふみ投信は、お客さまの長期的な資産形成に貢献するために、円貨での信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内・外の上場株式に投資することにより、積極運用を行ないます。

■基準価額について（「ひふみ投信」の値段のことです）

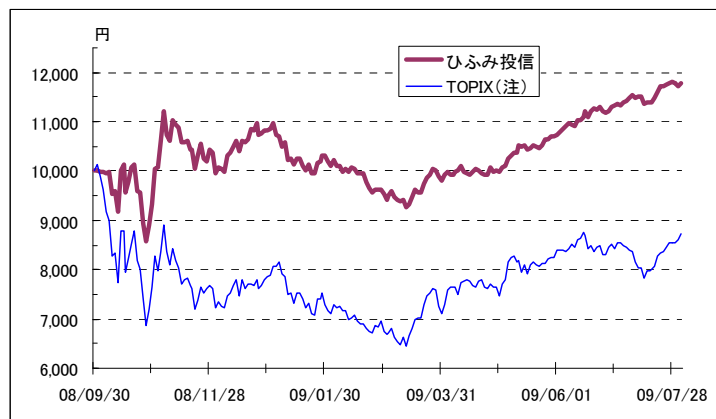
◆基準価額の推移

基準価額	
2009年7月31日時点	
1万口当り 11,778円	

基準価額のおゆみ [騰落率]		TOPIX騰落率
過去1か月	3.60%	2.20%
過去3か月	16.96%	13.42%
過去6か月	14.04%	19.68%
設定来	17.78%(*1)	-12.61%(*2)

*1 設定来の基準価額の騰落率は、当初募集価額(10,000円)から2009年7月31日までににおける数値です。

*2 設定来のTOPIX騰落率は、当初設定日前日である2008年9月30日から2009年7月31日までににおける数値です。



(注)TOPIXは、当初設定日前日である2008年9月30日の値(1087.41)を10,000として指数化しています。

※基準価額は、信託報酬(年1.029%(税抜年0.980%))を控除した後の数値です。

★TOPIX(東証株価指数)は当ファンドのベンチマーク(運用する際に目標とする基準)ではありませんが、参考として記載しています。
TOPIXとは・・・東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額(株数×1株当たり時価)を指数化したものです。
日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。

■「ひふみ投信」の資産内容について（2009年7月31日時点）

皆さまからお預かりした大切なご資金で、どのように運用を行なっているのかをご報告いたします。

□ 資産の内訳

純資産総額	3.49億円
うち 株式	51.04%
うち 預金その他	48.96%



国別の割合	
日本株式	100%
海外株式	0%

受益権総口数(※)	296,976,181口
-----------	--------------

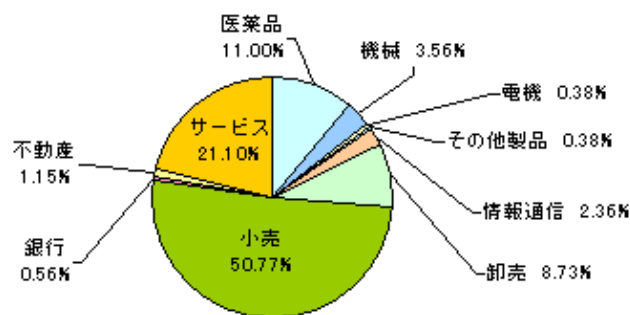
(※・・・「ひふみ投信」をお持ちのお客様の保有口数合計です)

□ 組入比率の高い銘柄（組入銘柄数:29銘柄）

	銘柄名	業種	比率
1	ニトリ	小売	4.75%
2	ファーストリテイリング	小売	4.57%
3	タビオ	卸売	4.43%
4	総合メディカル	サービス	4.26%
5	アスクル	小売	4.04%
6	ワタミ	小売	3.47%
7	スタジオアリス	サービス	3.25%
8	ヤマダ電機	小売	3.20%
9	ゼンショー	小売	2.92%
10	ツムラ	医薬品	2.71%

★組入比率は、株式・預金その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

■ 組入銘柄の業種比率



(注)業種比率は、「株式資産」を100として、それに対する割合です。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

■ お客さまのご質問にお答えします

「ひふみ投信」へのご投資や運用、サービスに関して、これまでにお客さまからいただいたご質問・ご要望をとりあげます。

【ご質問】 携帯電話で基準価額を見られるようにしてほしいです。

【コミュニケーション・センターがお答えします】

当社では、このたび携帯電話用サイトを開設しました。

こちらでは、従来のホームページと同様に、当日の基準価額を17時過ぎに掲載いたします。その他には、ひふみ投信のお取引の流れなどのご案内を掲載しており、今後はセミナーの申込機能を追加することも予定しています。

QRコード対応の携帯電話で右のコードを読み取ると、携帯電話専用サイトに簡単にアクセスできます。パソコンを起動しなくても、外出先でも簡単に基準価額をご覧になれますので、ブックマーク登録をして、ぜひご活用ください。(QRコードを読み取れない場合には、URLに<http://www.rheos.jp/m/>と入力してください)

(ご利用上の注意)

- ・当社サイトのご利用料は無料ですが、データ取得時の通信には、お客様が携帯電話会社へ支払うパケット通信料が発生します。
- ・お持ちの機種がQRコードに対応しているかは、恐れ入りますがご契約の携帯電話会社へお問い合わせくださいますようお願いいたします。

また現在、お客様専用のホームページサービスをグループ会社と協力して開発中です。

定期定額引落し購入の金額変更や換金注文の受付、取引報告書の電子交付やお取引履歴の表示などを実現する予定ですが、お客様におかれましてもご要望等がございましたら是非お寄せください!

ひふみ投信
携帯電話専用サイト



■ ご参考資料：『ひふみ投信』の組入全銘柄 (2009年7月31日時点)

	銘柄名	比率	銘柄コード	業種	市場
1	ニトリ	4.75%	9843	小売	東京一部
2	ファーストリテイリング	4.57%	9983	小売	東京一部
3	タビオ	4.43%	2668	卸売	大阪二部
4	総合メディカル	4.26%	4775	サービス	東京一部
5	アスクル	4.04%	2678	小売	東京一部
6	ワタミ	3.47%	7522	小売	東京一部
7	スタジオアリス	3.25%	2305	サービス	東京一部
8	ヤマダ電機	3.20%	9831	小売	東京一部
9	ゼンショー	2.92%	7550	小売	東京一部
10	ツムラ	2.71%	4540	医薬品	東京一部
11	第一三共	2.51%	4568	医薬品	東京一部
12	サイゼリヤ	2.49%	7581	小売	東京一部
13	ソネット・エムスリー	2.02%	2413	サービス	東京一部
14	井上金属工業	1.52%	6246	機械	大阪二部
15	ワークスアプリケーションズ	0.97%	4329	情報通信	JASDAQ
16	リロ・ホールディング	0.52%	8876	不動産	JASDAQ
17	エイチ・アイ・エス	0.50%	9603	サービス	東京一部
18	カルチュア・コンビニエンス・クラブ	0.50%	4756	サービス	東京一部
19	大幸薬品	0.40%	4574	医薬品	東京二部
20	ヒラノテクシード	0.29%	6245	機械	大阪二部
21	スルガ銀行	0.29%	8358	銀行	東京一部
22	DCM Japanホールディングス	0.26%	3050	小売	東京一部
23	アコーディア・ゴルフ	0.23%	2131	サービス	東京一部
24	ソフトバンク	0.23%	9984	情報通信	東京一部
25	ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	0.22%	2769	小売	JASDAQ
26	日本電産	0.20%	6594	電機	大阪一部
27	ビジョン	0.19%	7956	その他製品	東京一部
28	ゴールドクレスト	0.06%	8871	不動産	東京一部
29	サンリオ	0.02%	8136	卸売	東京一部

★組入比率は、株式・預金その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

■ 次回のひふみのあゆみは8月下旬にお届けします。

8月のポートフォリオの内容については、次々回(9月初旬)にご報告いたします。

- ・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
- ・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
- ・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

【東京】



ひふみサロン (ためてふやすはじめの一步)

将来を考えて今から何か考えておきたいけど、なかなか機会がなくて銀行預金以外はよくわからない、といったお客様向けのセミナー。「こんなこと聞いてもいいの?」、「初歩的なことがわからず気が引ける…」など、お金のことに興味はあるけど、セミナーへの参加はちょっと…というお客様に、できるだけむずかしい言葉を使わずに分かりやすくお金についてお話しします。

① 9月1日(火) 19:00 ~ 20:30 ② 9月15日(火) 15:30 ~ 17:00



ひふみアカデミー (もっと詳しく知りたい)

株式市場・経済や運用、ひふみ投信について深く勉強してみたいお客様向けのセミナーです。

① 9月8日(火) 19:00 ~ 20:30 ② 9月25日(金) 15:30 ~ 17:00

場所 : レオス・キャピタルワークス セミナールーム

東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内 27階

JR 東京駅 八重洲南口より徒歩3分 / 東京メトロ 銀座線「京橋駅」より徒歩7分

地図はこちら

→ <http://www.rheos.jp/about/overview/accessnew.html>

9月に開催する各セミナーでは、お友達をお誘い合わせの上ご参加いただいたお客さまに、それぞれ図書カード500円分をプレゼント致します。ご家族の方も歓迎いたしますので、どうぞお気軽にご参加ください!



【福岡・名古屋】「ひふみ投信」セミナー

私たちを取り巻く経済についてから、ひふみ投信の運用哲学まで、お客様が日頃抱える疑問やご質問にお答えする形式で進めてまいります。

■ 福岡 9月11日(金) ① 16:00 ~ 17:30 ② 19:00 ~ 20:30

会場:アクロス福岡 (地下鉄空港線天神駅東口徒歩3分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/fukuoka2009Sep.pdf>

■ 名古屋 9月29日(火) ① 16:00 ~ 17:30 ② 19:00 ~ 20:30

アストラーレ名駅3F Time office (JR名古屋駅徒歩5分 地下鉄名古屋駅1番出入口徒歩1分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/nagoya2009Sep.pdf>

◆◆◆◆◆ お申込み方法 (下記の中からお選びください) ◆◆◆◆◆

- ・ ホームページ <http://www.rheos.jp/func/seminarIntro.jsp> からお申込みください。
- ・ お電話 コミュニケーション・センター(03-6266-0123)までご連絡ください。(平日9~17時)
- ・ E-mail cc@rheos.jp まで、①お名前 ②ご希望の日時 ③ご連絡先電話番号をご連絡ください。ご質問がございましたら、併せて明記してくださいませよう願いたします。



レオス・キャピタルワークス(株)のメールマガジン「ひふみ便り」

当社CIOの藤野英人のコラムをはじめ、当社からのお知らせを隔週で配信しています。

■ お申込みはこちらから <https://www.rheos.jp/func/HifumiTayoriTouroku.do>

■ バックナンバー <http://www.rheos.jp/magazine/index.html>

携帯電話からもお申込みができます



・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。 (国内の金融商品取引所の売買立会が午前立会のみの日(半休日は11時まで)
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時(半日営業日は11時)までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆ お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。
なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入資産の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～
コミュニケーション・センター
電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時)
メール： cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認ください。投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。